

# 西南中 稲作だより

2016/10/24 発行

今年も横尾衛門さん、地域の皆様のご支援、ご協力を得て、稲作活動を行いました。生徒の感想等を紹介します。



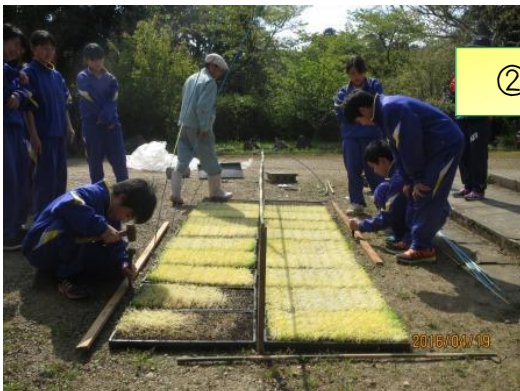
稲刈りの後の一枚 (9/6)

小学校の時、田植えや稲刈りは少ししたことがありますが、粃まきから販売まで、すべてやるのは初めてでした。

僕が稲作活動の中で特に印象に残っているのは、2回目の草抜きです。稲が1回目より大きくなっていました。水もなかったので抜きづらかったです。足が痛くなり、そして疲れてきて大変でした。それでも根気強くがんばってきれいにすることができました。



①粃まき (4/12)



②苗出し (4/19)

③代掻き (5/9)



田植えでは、たくさんヒルがいてすごく大変でした。雨の中だったけれど、早く終わることができてよかったです。それぞれの場面で地域の方にお世話になりました。お米にはたくさんの人の思いが込められていると感じました。これからお米1粒、1粒を大切に食べていきたいです。



僕にとっては2回目だったけど、忘れていたことがたくさんあって大変でした。僕が一番思い出に残っている活動は1回目の草取りと袋詰めです。体調が悪くて僕は田植えに参加できなかったのですが、その分もがんばろうと思ってやったのが草取りでした。やり方は去年を覚えていたので、「はやくきれいに」をめざしてがんばりました。一部分稲ができなかったところもあったけれど、一生懸命することができました。

袋詰めはほとんど僕たちだけでやりました。作業後にいただいた栗の渋皮煮がおいしかったです。

④雨の中の田植え (5/16)



⑤草取り (6/1)



草取りは、2回ともヒルにかまれたり、カエルにビックリさせられたりしました。その時はイヤだなーと思っていたけれど、後から考えると、それも自然でいいなと思えるようになりました。

試食会でいろんな種類のお米を食べたけれど、やっぱり西南米が一番おいしかったです。自分たちが作ったお米に自信をもつことができました。

⑥草取り (6/17)



今年は苗の芽が何本か出ず、ちゃんとお米ができるか不安でした。また同時に、「大きくなってね」という愛情も生まれました。田植えでは雨が降り、大変だったけど、皆で声をかけながら楽しくできたのでよかったです。

稲刈りでは、何本か倒れていたり、実がついていなかったりして、悲しかったけれど、おいしいお米ができていてうれしかったです。

稲刈りの時、稲の束を束ねるやり方を教えてもらいました。3年目だったので、自分的にはうまくできていると思っていたけれど、やり方を教えてもらおうと、今までより上手に束ねることができました。3年間やっても、まだ知らないことがあるんだなと実感しました。今年は不作でしたが、それはそれで良い経験ができました。

⑦稲刈り (9/6)





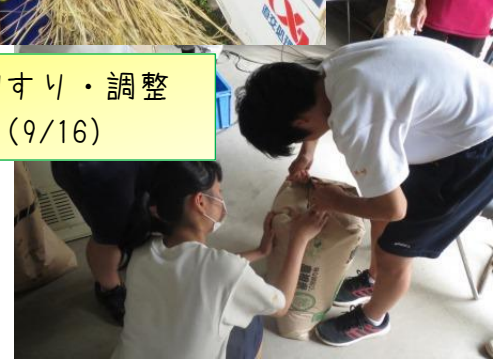
⑦脱穀 (9/15)



3年間稲作活動をしたけれど、毎年大変だなと思う作業が草取りと稲刈りです。草取りは田んぼの中の大量の草を抜きつつ、土をかき混ぜないといけないし、稲刈りは、刈っても刈っても終わらない気がして、「辛いな」と思うことが多かったからです。

でも、そんな作業をとおして、「この作業をするとこんな良いことがあるんだな」ということに気づくことができました。小さな籾から大事に大事に育てて、それを収穫する稲作活動は本当に良い体験だったなと思いました。

⑧籾すり・調整 (9/16)



⑦袋詰め (9/30)



今年は土がかわって、今までより難しくなったと聞いたので、ちゃんといけるか不安でした。それぞれの活動に難しいところがありました。稲刈りは稲作活動で一番しんどい活動だったと思います。でも、刈り終わったときの達成感がありました。

今年は米の量が去年の半分で、とても残念でした。やはり農業は簡単なものではないと改めて感じました。

### 販売体験の感想より

◇僕にとって初めての販売体験で、楽しみだったけど、「いらっしゃいませ」と言っても、最初は来る人が少なくて誰も見てくれませんでした。なかなか米の説明ができなかったので、来年は米の説明ができたらいいなと思いました。

◇今年はできた米の量が少なかったので「どうなるかな」と思ったら、全て売れてびっくりしました。毎年売れる数が増えているのでありがたいなと思いました。

◇案内ハガキを送った方が来て下さってうれしかったです。他にも、「ちょっと待ってて。あとで買いにいっけ」と言っていた方が本当に来て下さったのもうれしかったです。

◇販売体験、すごく楽しかったです。今年はお米も加工品もたくさん売れたのでよかったです。最初は緊張して大きな声で呼ぶことができなかったけど、だんだん慣れていきました。

⑧販売体験 (10/8)



## 販売体験の感想より

- ◇質問されたときにしっかり答えることができよかったです。お客さんが「ありがとう」と言って帰って行く姿が心に残りました。お米が完売したので良かったです。
- ◇毎年あまり売れないので、今年も「売れないだろう」と思いながら広島に向かいました。でも今年はびっくりするほどお米が売れて、完売することができたので良かったです。がんばってお米を育てて良かったです。最後にいい思い出ができました。
- ◇最初はあまりお客さんが来なくて、ちゃんと売れるか心配でした。でもだんだん人が集まってくるようになって、お米が完売したときには本当にうれしかったです。
- ◇最初は天気が悪いと聞いていたので、人が来るか心配でした。やってみると、思ったより人が来たので驚きました。今年はお米が完売したのでうれしかったです。横尾衛門さんの商品もいつもより売れた気がしました。



⑧販売体験 (10/8)

## 西南米を買ってくださった方から感想が届いています ~一部を紹介します~

- ◆お米、とても美味しくいただきました。量も少なめだったので、本当にあっという間になくなって…。食べ過ぎて体重が増えました…。ぜひぜひまた食べたいです!! 学校のHPも見させていただきました。小さな学校だけど、食育にも力を入れておられるようで、すばらしいですね。またハ丁堀マルシェへ来てくださいね。
- ◆新米おいしかった。奈良漬けもおいしかった。おばあちゃんから受け継いだふるさとの味でしょうか。8人はお米を育てたと同時に、友情も育てたと思います。地元で消費せず、広島に持ってきたという発想もすばらしい。また8人の笑顔と作物をもって、朝市に来てください。
- ◆新米は白くて艶があり、甘みがあり、ふっくらとした柔らかさに歯触りと粘りがあってとても美味しかったです。横尾衛門さんの焼き肉のたれ、生みそもすごく美味しかったですよ。西南中学校、生徒さん! 地元を愛して、これからもがんばってくださいね。

みなさまの多大なご理解、ご協力により、今年も稲作活動を行い、豊かな教育活動を進めることができました。心よりお礼申し上げます。これからもよろしく願いいたします。

三世代交流事業は公益財団法人 JKAの「地域ふれあい交流活動補助事業」の支援を受けて実施しています。



**RING!RING!**  
プロジェクト  
オートレースの補助事業